

(様式第2号)

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日:	令和6年7月2日
事業者名:	株式会社興栄コンサルタント

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	コンサルタントとして、持続可能な社会を形成するための調査、計画、提案を行うとともに、企業活動を行う中で環境負荷の低減に取り組んでいる。	⑨産業と技術革新の基盤をつくろう, ⑫つくる責任 つかう責任, ⑬気候変動に具体的な対策を	・建設コンサルタントとして循環型社会形成に向けた計画策定支援や、環境負荷を低減する設計・施工を提案。 ・ISO14001（環境マネジメントシステム）の構築・運用。	指標	事業活動による温室効果ガス排出量削減
				目標	温室効果ガス排出量を2018年を基準年として、毎年1%削減、2030年までに10%削減
社会	持続可能な農業を促進するために、土地改良事業や農村の地域創りを支援しています。また、人口減少時代において、安全で持続可能な地域へ転換するために、環境に配慮し、自然との調和を意識した、道路・橋梁・河川等一般土木分野の整備を支援しています。	②飢餓をゼロに, ⑩住み続けられるまちづくりを, ⑮森の豊かさを守ろう	農業土木のコンサルタントとして、持続可能な農業を促進するために、土地改良事業や農村の地域づくりを支援。防災に関わる建設コンサルタントとして、災害NP0であるレスキューストックヤードのkintone導入を支援。	指標	ぎふの田舎応援隊など地域づくり・防災活動への参加
				目標	2030年まで年5回以上参加
経済	興栄コンサルタントで働くすべての人が、健康で楽しく、人びとの幸せを目指せるように、新しい働き方に取り組んでいます。	③すべての人に健康と福祉を, ⑤ジェンダー平等を実現しよう, ⑧働きがいも経済成長も	・健康経営優良法人認定（2024年） ・フレックスタイム制度 ・在宅勤務制度の充実	指標	育児休暇取得率
				目標	2030年までに育児休業取得率50%を達成
ガバナンス	チェック	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている（PDCAサイクル等）。 <具体的な内容を記載> ・SDGs宣言をホームページで公表 ・IMSシステム（ISO9001、ISO14001、ISO27001認証取得）を活用し、重点事項について社内共有するとともに、定期的に達成度合いについて社内で協議、確認を実施している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>				